

平成20年4月22日

マイクロフィルムに関する利用状況調査について（報告）

標記のことについて、以下のとおりです。

調査期間：平成20年3月11日から31日

調査対象：本学教員

回答者：24名

項目	教育学部	経済学部	システム工学部	センター	計
(1) 本館所蔵のマイクロフィルム資料を利用したことがあり、今後も利用する予定である。	4	3	0	0	7
(2) マイクロフィルム資料の利用は考えていない	3	5	8	1	17
(3) ご意見等	1	1	3	0	5
計	8	9	11	1	29

複数回答あり（その他の回答）

質問(1)「本館所蔵のマイクロフィルム資料を利用したことがあり、今後も利用する予定である。」と回答された教員の方々に、マイクロフィルム資料一覧から選んでいただいた資料リストです。なお、マイクロフィルムの修復は、多大の経費を伴いますので調査結果を踏まえまして予算要求を行って参りたいと考えております。

番号	マイクロフィルム資料名	備考
1.早急に修復が必要なマイクロフィルム		
1-1,2	公文録	希望教員数:3
1-6	三菱合資会社社誌	希望教員数:2
1-8	PRAVDA	
1-9	金融事項参考書	
1-10	京都府勸業統計報告	
1-11	紀州藩文庫	希望教員数:3
1-14	民立法	
1-22	Sachsiche Arbeiter-Zeitung	
1-46	Trades Unions Congress Report	
2.修復が必要なマイクロフィルム		
2-1	法令全書	希望教員数:3
2-2	大蔵省銀行局報告	
2-3	大蔵省銀行局年報	
2-4~6	法規分類大全	希望教員数:3
2-7	合紡績月報	希望教員数:2
2-8	綿糸紡績事情参考書	希望教員数:2
2-9	紡績月報	希望教員数:2
2-10~12	大日本紡績.合会月報	希望教員数:2
2-13,14	大日本外国貿易年表	希望教員数:2
2-15	大阪府(大正2-6年)6・京都府統計書	希望教員数:2
2-16,17,49	朝日新聞	希望教員数:4
2-18	京都府勸業統計報告	
2-19	初期日本関係 米英両国議会資料	
2-20	帝国議会議事録	希望教員数:2
2-21~24	本邦商業会議所資料	希望教員数:2
2-25	明治前期教育史料集成	希望教員数:2
2-26	明治年間教育統計資料	希望教員数:2
2-27	官報	希望教員数:3
2-28	証券経済資料	
2-29,30	大正昭和府県教育関係統計資料	希望教員数:3
2-31,32	土地経済資料	
2-33	太政官日誌	希望教員数:3
2-34	大正・昭和期経済統計資料	
2-35~39	南部藩家老席日誌	希望教員数:2
2-40,41	外交月報	希望教員数:2
2-42	徴発物件一覧表	希望教員数:3
2-43,44	時報	希望教員数:2
2-45	営業報告書集成 第三集	希望教員数:2
2-46	明治期産業翻訳書集成	
2-48	明治期社会科学翻訳書集成	
2-50	大公報	
2-51	解放日報	
2-52~54	新華日報	
2-56~59	Vorwärts	
2-67	Sozialdemokrat	
2-70	Trades Unions Congress Report	
2-71	Verband der Buchbinder	
2-72	Zentralverband	

質問(3)「ご意見等」の回答です。

1	希少価値のあるものなら修復すべき。コンソーシアムの他の機関にも同様のものがある物は修復の必要なし
2	県立文書間運営協議会で聞いたところでは、保存をきちんとしていれば、マイクロフィルムは数百年大丈夫とのこと。視聴覚教育をやっているものの立場としても、劣化があまりにも早いように思います。どうして、和大ではそんなに早く劣化したのでしょうか。その方の対策を考えないとダメなのでは？
3	修復不能なものも廃棄しないで欲しい。 早急に修復が必要なリスト6の「三菱合資会社社史」は、冊子形態で図書館書庫に所蔵されているから修復は後回しにできるかもしれない。 劣化が進むと使用が不可能となるのか調査して欲しい。
4	15年前までは研究データベースが整備されてなかったので、時々利用しましたが、現在、私は全く利用していません。その理由として、資料の検索・発見が面倒でデジタル情報検索の方が効率的、しかし古文書など研究分野によって必要な場合もあると思いますので、それを否定はしません。しかしながら、時代の趨勢として、順次、デジタル情報に置換されるのではないのでしょうか？。だとすれば、いつまでも経費、維持費のかかる方法に固執せず、可能な範囲で思い切って現状を見直して、デジタル情報化や他のデータベースに切り替える措置を講ずる必要があるのではないかと思います。
5	マイクロフィルムはどのくらいの利用があるのでしょうか。まずそれを提示していただきたい。リストを見た限りでは、システム工学部の利用はほとんどないのではないかと思います。どのような予算で修復するのかはわからないが、利用者が多い学部が多く負担するようにすることも考えてほしい。電子ジャーナルのように。

コメント:	
1	できれば集計結果は公開して欲しいです。オンラインジャーナルはシス工しか利用者がいないから、減らすという噂を聞いています。マイクロフィルムの利用率が低いのに予算を割り当てると不公平がないようにして欲しいです。
2	三菱社誌は復刻本が、金融事項参考書も一部原本があるようですが、どれだけ重なっているのか確認して下さい。